

# NEWS & TOPICS

## 新製品・サービスのご紹介

5月12日

Webアプリケーションパッケージシリーズ  
「WebWare/Money会計」  
「WebWare/Human人事」  
「WebWare/Money給与」を発売開始

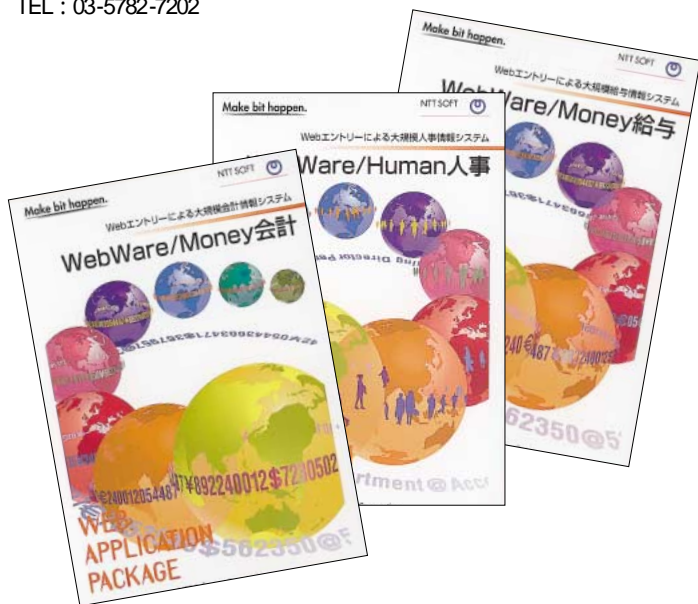
当社と株式会社システム技術センターが共同で開発し、5月12日より発売した「WebWare/Money会計」、「WebWare/Human人事」、「WebWare/Money給与」は、複雑になりがちな業務手順を、ペーパーレスで誰にでも簡単に処理できます。

ブラウザ、iモード、Dopaで、会計、人事、給与に必要な様々な申請を、入力することができます。

詳細は、[http://www.ntts.co.jp/wn/WhatsNew/000511\\_NR2.html](http://www.ntts.co.jp/wn/WhatsNew/000511_NR2.html)をご覧ください。

<問い合わせ先>

NTTソフトウェア株式会社  
eエンタープライズ事業部 山本  
TEL : 03-5782-7202



## 活動と行事

3月

「顧客リレーションシップへの挑戦・  
『コールセンター』のすべて」出版

いま企業のビジネスプロセスやマーケティング戦略は大きく変わろうとしています。「One to One マーケティング」「CRM」など新たなビジネスキーワードが注目される中、企業の顧客対応窓口となる「コールセンター」が重要な役割を果たすようになってきました。

本書では、コール・センターの備えるべき機能から、具体的なシステム設計法、今後の展望、そして、コールセンター用語を解説しています。

本書は、リックテレコム社から発刊され、全国有名書店で発売中です。



著者：菱沼千明  
(NTTソフトウェア取締役)  
発行：株式会社 リックテレコム

4月1日

バイオインフォマティクス分野の事業展開を行う  
「バイオインフォマティクスセンター」を設立

昨年から研究を行ってきたバイオインフォマティクス分野において本格的なビジネス展開を図るため「バイオインフォマティクスセンター」を4月1日に設立しました。「バイオインフォマティクスセンター」ではこれまで蓄積してきた同分野の技術・ノウハウをもとに、バイオ関連企業や研究機関などを対象に各種ゲノムデータベースシステム構築の受託、各種解析・検索ツールの開発・販売、ツールを用いた各種サービスなどから事業を開始します。今後、さらなる研究開発をすすめる幅広いビジネス展開を行う予定です。

5月17日

## 平成12年度事業方針 EAI、EC / CRM、セキュリティの3事業を柱に展開

5月17日、帝国ホテル・牡丹の間にて、「NTTソフトウェア株式会社 平成12年度 経営方針およびビジネス戦略」記者発表会を行いました。

インターネットおよびEC関連分野に焦点をあて、eビジネスを志向する企業に対する総合的なソリューション提供を目標に掲げ、【EAI (Enterprise Application Integration)】【EC / CRM (Electronic Commerce/Customer Relationship Management)】【セキュリティ】の取り組みと、新たに「バイオインフォマティクス」と「インターネット教育ビジネス」の2分野を新事業分野として進めて行くことを発表しました。

詳細は、[http://www.ntts.co.jp/wn/WhatsNew/000517\\_NR.html](http://www.ntts.co.jp/wn/WhatsNew/000517_NR.html)をご覧ください。



6月7～9日

## 「Networld+Interop2000」へ出展

幕張メッセにて開催されたアジア最大規模のネットワークイベント「Networld+Interop2000」では、「On E-Challenge」(お客様とともに成功を目指します)をメインテーマに掲げ、EC,CRM,EAI,セキュリティ、ナレッジマネジメント、ASPほか最新技術で当社の核となる製品を展示とステージにてご紹介させて頂きました。

ご来場ありがとうございました。



## その他の報道発表

- 3月23日 光ネットワークを活用した学校教育に関する共同実験の開始について
- 3月23日 NTTソフトウェアとノベルがシステムインテグレータ契約を締結
- 4月7日 PDF対応文書管理システム「CITI Document 2000」を東京三菱銀行システム部で開発文書サポートシステムとして導入、本格稼働中
- 4月13日 急速に拡大するEAIビジネスをリードする「EAI Solution Firm」の設立
- 4月18日 テキスト読み上げシステム「InfoTalker」とCTIシステム開発ツール「Show N Tel」の接続機能をインフォコムと共同で開発
- 4月25日 「EAIが実現するeビジネス時代の競争優位戦略」と題しEAI無料セミナーを開催
- 4月28日 最新音声処理ソリューションセミナーを開催
- 5月9日 ダイヤモンド社、NTTソフトウェア、ソフトバンクグループ、インターネットによる国際的な教育関連事業で合弁会社を設立
- 5月16日 音声処理技術の最高峰である米国ニュアンスコミュニケーションズ社と代理店契約を締結
- 5月17日 7月5日・6日に開催される「第3回 NTT SOFT Solution Fair 2000」について

## センター通信

### EAI製品で社内外のデータベースからレガシー・システムまでを容易に統合

NTTソフトウェアは、2000年1月18日にEAI製品ベンダとして定評のある、米国ActiveSoftware社と日本における総代理店契約を結び、同時にこのEAIビジネスセンタを立ち上げました。EAIとはEnterprise Application Integrationのことで、EAI製品によって社内外のデータベースからレガシー・システムまでを容易に統合でき、企業統合、新規ビジネス参入などに威力を発揮します（図はEAI製品、ActiveWorksの例です）。

過去にインターネットなどのネットワーク・ハードウェアに相互接続性が求められたように、現在では、異なるシステムや業務アプリケーションにも相互接続性が求められてきています。大きな目的は、既存のシステムを統合して、新規の市場に合わせたビジネスへの短期移行のためです。特に、変化の激しい業界で勝ち抜くために既存ビジネス形態を大きく超えた仕組み作りが必要とされます。しかも、短期間で既存ビジネス、システムへの影響なしにです。

IT先進国である米国ではEAIソリューションは広く普及しており、日本においてもeインテグレーション市場は潜在需要が極めて大きく、今夏以降には爆発的な需要が見込まれています。EAIビジネスセンタでは、変化の激しいこのエレクトロニック市場に向けて積極的なeインテグレーションを提供するビジネス展開を、国内有数のビジネスパートナー各社と連携を取って実行して行きます。

その目的に添って、5月にはEAIソリューション・ファームも設立されました。ActiveSoftware社のEAI製品、ActiveWorksを販売して行く代理店数社とそれを支えるパートナー各社とで構成されているファームで、年内には20社以上の規模にして行く予定です。

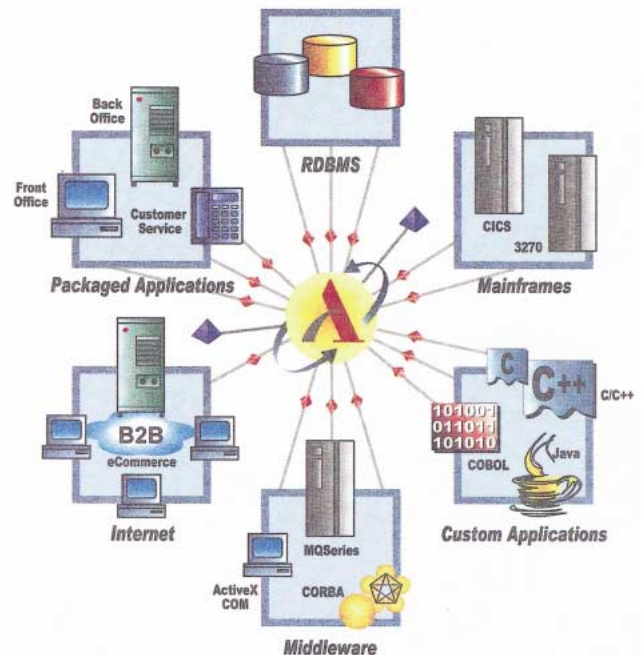
ここでは、EAI製品を核として各社が得意の製品、ソリューションを提供し合い、顧客にトータルシステムを提供可能なパッチャル組織として運営されて行きます。

5月は12日にも大きなイベントを実施しました。総代理店になって

初めての製品セミナーを恵比寿のウエスティンホテル東京において開催しました。約300名の参加があり、熱心に「EAIが実現するeビジネス時代の競争優位戦略」の各講演を聞き入っていました。ここではActiveWorksを組み込んで販売されている日本ヒューレット・パカード株式会社さまから「Changengine」の説明とデモも行われました。

6月のINTEROP東京、7月の当社ソリューションフェア2000、9月のFit21などのイベントに対し、EAIビジネスセンタは積極的に製品展示、セミナー開催を実施して行きます。

各種イベントを通して、数多くの質問、引き合いがEAIビジネスセンタに寄せられています。当センタはEAIソリューション・ファームと連携して、ひとつひとつに対して最適のご提案を差し上げております。



問い合わせ先 / NTTソフトウェア株式会社  
eエンタープライズ事業部  
TEL:03-5782-7160

## 「SO - 」読者アンケートのお願い

編集室では、読者の皆様の声を紙面作りに生かしたいと考えています。別紙アンケート用紙にお答えの上、編集室までFAXでお送りください。抽選で20名様に「顧客リレーションシップへの挑戦・『コールセンター』のすべて」(リックテレコム刊・P26参照)をプレゼントいたします。

締切り2000年8月31日



## 「SO - 」Vol.15のお知らせ

特集テーマ 「教育とIT」(仮)

(2000年10月発行予定)

ITの導入によって、よりスキルフルな、よりグローバルな展開をはじめている教育の現状とそのソリューションをご紹介します。